

カレード通信

2025年 5月号

Vol.91

May

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3 子
				日本のアートディレクション展 2024(～5/6)		
4	5	6 赤	料理教室	7	8	9
						10 子
11 英	12	13 赤		14	15	16
カレードシネマ						17 子
18 小寺卓矢さん おはなし会& ワークショップ& トークショー	19	20 赤		21	22	23
						24 子
25 子	26	27	28	29	30	31 市民歴史講座
かがく実験教室						

＊おはなし会情報＊

会場：おはなし会コーナー(パオ)
時間：10:30～11:00
参加無料・申込不要

赤 あかちゃんおはなし会

- ＊第1火曜日
- ＊第2火曜日(隔月開催)
- ＊第3火曜日

子 こどもおはなし会

- ＊毎週土曜日
- ＊第3日曜日
- ＊第4日曜日(隔月開催)

英 えいごのおはなし会

- ＊第2日曜日

図書館展示情報

一般展示 ブックデザイン めくるめく 装丁の世界

並んでいる本を眺めているとき、ふと気になる本や、手に取ってみたい本はありませんか？
タイトルや著者のほかにも、その本の「デザイン」に心奪われることはありませんか？
今回は、思わず手に取ってみたいような、素敵な装丁の本を集めました。
装丁家・ブックデザイナーの本もありますよ。



児童展示 5月のたべもの

食べものには「旬」といって、栄養たっぷりでおいしい時期があります。
たくさん収穫できておいしいので、みなさんも食べる機会が多いと思います。
5月はどんな食べものが「旬」なのでしょう？
みんなの元気の素のパワーが
たくさん入っている
5月の「旬」の食べもの本を集めました。



このほか館内の様々な場所でも展示をしています。
ぜひこの機会にお立ち寄りいただき、色んな本と出会ってください♪



Twitter

最新情報は
コチラから！



Facebook

野々市市立図書館 野々市市民学習センター
学びの杜のいちカレード

【開館時間】 9:00～22:00
【休館日】 毎週水曜日
年末年始(12/29～1/3)
特別整理期間

〒921-8845
石川県野々市市太平寺4丁目156番地
TEL: 076-248-8099
FAX: 076-248-8175
HP | <https://www.kaleido-nono1.jp>

HPのQRコードは
こちら！

5月 カレードイベント情報！

5月18日(日) 写真絵本作家 こでら たくや 小寺卓矢さん
おはなし会&ワークショップ&トークショー

おはなし会

時間/ 10:30～11:00
会場/ パオ
対象/ 3才～
申込み/ 不要

小寺さんご本人に絵本を
読んでもらいます

ミニワークショップ

『ツバキのはっぱで飾りを作ろう』

時間/ 11:15～12:15
会場/ 創作スタジオ1
定員/ 15名
対象/ 3才以上
申込み/ カレードにご来館、
またはお電話で申込み



トークショー

『森がおしえてくれたこと』

時間/ 14:00～15:30
(開場は13:30から)
会場/ 研修室・会議室
定員/ 80名
対象/ 小学生～大人
申込み/ カレードにご来館、または
お電話で申込み
※著書の販売と、トークショー後に
購入者へのサイン会を開催！

カレードシネマ『ピーター・パン』

日時/ 5月11日(日)
開場: 13:00～ 受付開始
開始: 13:30～16:00 ブックトーク、その後上映会
会場/ 研修室・会議室 定員/ 50名(当日先着順)
対象/ どなたでも 時間/ 113分 製作/ 2003年

小説家を夢見るウェンディーはいまだ本当の恋も知らない13歳の女の子。レディになるための教育が始まる前の子どものとして過ごす最後の夜、彼女の前に不思議な少年ピーター・パンと小さな妖精ティンカー・ベルが現れる。ウェンディーが夜ごとに弟たちに語るお話を聞き、何度も彼女たちの部屋へ訪れていたピーター。すぐに打ち解けた彼らは、海賊と妖精が住み、永遠に子どもでいられる島“ネバーランド”へ向けて一緒に飛び立つのだった…。

*今回の映画は子ども用アニメではなく、長編実写の作品です。

市民歴史講座 加賀犯科帳

日時/ 5月31日(土) 14:00～16:15
場所/ 研修室・会議室
定員/ 30名
対象/ 一般(大人)
参加費/ 無料
申込み/ ご来館もしくはお電話で申し込み

200年以上続いた江戸時代。記録を探って行くと…時代劇の中だけと思いきや、大都市金沢を舞台に闇に潜む凶悪犯たちが存在したのです。

*講座の最後には歴史体験コーナーを用意しております。

今月のおすすめ本

『やなせたかし明日をひらく言葉』

著者名: やなせたかし 出版社: PHP研究所 分類ラベル: 726.1/7

本書は、2016年にPHP研究所から刊行された書籍『(愛蔵版) やなせたかし 明日をひらく言葉』を再編集、新装復刊したものです。まえがきで、アンパンマンの生みの親であるやなせたかし氏の作詞した『アンパンマンのマーチ』の一節「なんのために生まれて、なにをして生きるのか」、また代表作である童謡『てのひらを太陽に』の一節「生きているからかなしいんだ」について書かれていて、悲しみがあるからはじめてうれしさがあることや、自分自身への問いかけであったということが語られています。

人生最大の喜びは人をよこばせることであり、この本もどこかで皆さんの心の琴線にふれることができたら、それがぼくのしあわせであると、私たち読者にワクワク感をもたせ本の中へと導いてゆきます。「アンパンマンのマーチ」の歌詞が全文掲載され、挿絵のアンパンマン、ばいきんまん等に心ワクワクさせられ、思わずロずさんでしまいます。子どもたちにとっては、「なんのために生まれて、なにをして生きるのか」などは難しい表現であり、今はロずさむだけかもしれませんが、大人になりこの一節を思い出した時、自分に生きる意味を問かけるのだといいます。アンパンマンが大好きな孫たちを見ている、そんな日が来るなんて、今のババには想像もできないのですが…。

本文は6章からなり、約60の心に響くやなせたかし氏の言葉を紹介しています。見開きでとても読み易く、ひとつひとつが心にグッときます。また、「やなせたかしの仕事」と題して『てのひらを太陽に』『やさしいライオン』『詩とメルヘン』『アンパンマンシリーズ』等について紹介されています。5編のコラムも興味深いものになっています。

この本を読んで、人それぞれ心に残る言葉は違うと思います。ちなみに私の心に残った言葉はこれです。

「幸福は日常の中にそっとかくれている」

(スタッフN.Y)